

科目番号	54005	分類	専門科目 基礎公衆衛生看護学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース	学年	1
科目名	公衆衛生危機管理論 (Risk Management in Public Health)					1	
						配当シスター	
担当者	○明石眞言	区分	必修	単位	1	時間数	15
授業の概要および目標					学位授与の方針との関連		
<p>【概要・目標】 自然災害や新興・再興感染症等が起きたとき、保健所は住民の健康管理の中心的な役割を果たす。保健所では、医療機関等から感染症の発生届が届け出られた場合に、患者とその濃厚接触者に対して行動歴や家族状況等の聞き取り調査を行う。新型コロナウイルス感染症がⅡ類に分類されていた時に行われた積極的疫学調査では、その実働を担ったのが保健師である。また保健師支援チームのみならず災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）等災害時における保健師の役割は大きい。全国保健師長会も「危機管理 災害対応における保健所保健師の活動」を明記している。 「公衆衛生危機管理論」では、住民の健康危機管理の専門家として、関係機関との連絡調整、被災地の健康課題のアセスメント、被災地市町村の保健活動の評価・支援、保健活動計画の立案、派遣保健師の受入調整等について学ぶ。同時に住民の健康危機管理の専門家としての自覚を養う。</p>					○	1.多様な課題に対応する高度な実践力	
						2.地域住民の自立を支える統合的支援能力	
					○	3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力	
						4.政策や保健事業を開発する能力	
					○	5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力	
						6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力	
授 業 計 画							
回	内 容					担当教員	
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・危機とは？ ・地域における健康危機管理について～地域健康危機管理ガイドライン～ ・保健師支援チーム 					明石	
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントとクライシスマネジメント ・医療施設の災害対応のための事業継続計画（BCP） 						
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時保健活動のフェーズ ・災害救助法 ・制度の概要 ・災害後の時間経過からみる精神状態の変化 						
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時等における厚生労働省の取組 ・近年の災害による被害の状況と対応策～災害対策基本法の改正～ ・自治体と保健所の関係について ・IHEAT 等による保健所の体制強化 						
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT） ・災害発生時を見据えた保健師 ・保健部局と防災部局との連携について 						
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害（1）：実際の対応例 						
第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害（2）：実際の対応例 						
第8回	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症 ・保健所の活用の仕方 						
事前・事後学習	事前学習：参考図書各回の該当箇所を読んでから講義にのぞむこと。 事後学習：配布資料を復習すること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み合わせること。						
評価の方法	授業での Discussion 及びレポートから総合的に評価する。主体的に自分で考えることができ、その考えを述べることを求める。						
参考図書・資料等	◎岡本玲子他 編集 公衆衛生看護活動Ⅰ 第2版 医歯薬出版株式会社						
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。						